



おともがわ

学校報 No.53
保護者版
平成 30 年 3 月 28 日

まだ寒さの残っている朝の冷たい空気の中にも、何やら芽や花のにおいが混じっているような気がします。風の感触は穏やかになり、木々の芽は目に見えてふくらみを増し、光は丸みを帯び柔らかくなってきています。春の気配が日一日と濃くなっていきます。

春は別れの季節でもあります。この度の定期人事異動で5名が転出することになりました。今日、離任式を行い、全校でこれまでお世話になった先生方への感謝の気持ちを表しました。転任される方々の次の出会いが素晴らしいものであるようお祈りいたします。

転任者からこれまでのご支援に対する皆様への感謝のことばを紹介します。

教頭 ○○ ○○ ○○市立○○○○学校 校長に昇任

○○県から帰ってきて、赴任した内小友小学校。内小友はいいところだよ、と多くの方々から伺ったのが今から3年前のことです。子どもたちの素敵な笑顔、きれいな歌声に迎えられた新任式。どんな時も一生懸命だった子どもたち。本番に強かったなあ。また、保護者の皆様からたくさんのご協力を頂戴したPTAの活動。親子清掃、校地整備、収穫感謝祭等と、どの事業においても感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。日々過ごしたすべてが、私の宝物です。

○年担任 ○○ ○○ ○○立○○学校へ

わたしの教師生活のスタートだった「内小友小学校」に2度目に赴任したのが、つい昨日のことのように感じます。勤務できた5年間は、幸せな日々でした。素直でかわいい子ども達と共に、笑ったり歌ったり演奏したりと、毎日が充実しておりました。また、教え子さんの子供さん達を担任させてもらうという機会にも恵まれ、ふとしたところで親子の共通点を見つける楽しみもありました。内小っ子は、友達の心に寄り添える優しい子ども達です。これからも全校が1つの家族のように過ごしていきましょう。保護者の皆様、地域の皆様、大変お世話になりました。今まで、ありがとうございました。

○年担任 ○○ ○○ ○○市立○○学校へ

素直で明るく笑顔が素敵な子どもたちと、心あたかな保護者の皆様のご協力に支えられて、この内小友の地で幸せな5年間を過ごすことができました。たくさんの楽しい思い出を胸に、新しい地で頑張っていきたいと思えます。

保護者の皆様、地域の皆様、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。また、どこかでお逢いできる日を楽しみにしております。

○○職員 ○○ ○○

わずか1年という短い間でしたが、明るく素直でキラキラとした笑顔が魅力的な子どもたちと保護者の皆様に支えられ、充実した毎日を送ることができました。たくさんの思い出を糧にして、新たな地でも努力していこうと思えます。

また、保護者の皆様、地域の皆様にはたくさんのご協力をいただき大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

○○員 ○○ ○○ ○○市立○○学校へ

7年間、内小友小学校、内小友地域の皆様に大変お世話になりました。子どもたちの“きらきら”した笑顔に元気をもらい、毎日楽しかったです。

ありがとうございました。